取組み内容一覧（令和4年度）

取組み内容	ページ
戦略1 安全・安心の推進	
取組1 安全運行の確保	
1 安全運行確保のための研修・訓練の実施	p.1・2
2 運転技術の向上	p.3・4
3 職員の健康管理の推進	p.5・6
4 バス停留所の安全性確保	p.7
5 マナー啓発や安全意識の醸成	p.8・9
6 安全運行にかかる装置等の設置・更新	p.10・11
取組2 危機・自然災害への対応	
1 危機・自然災害への対応訓練の実施	p.12・13
2 計画運休	p.14
3 適切な情報発信	p.15
4 非常時における電源、燃料の確保	p.16・17
5 大雨による浸水への対応	p.18・19
6 感染症対策	p.20・21
取組3 施設設備の計画的な維持更新	
1 IC乗車券システムの安定的な運用	p.22
2 バス車載機の更新	p.23
3 市バス営業所建物の更新	p.24
4 南北線車両更新	p.25
5 地下鉄各種施設設備の更新	p.26
6 構造物の長寿命化	p.27
戦略2 快適なお客さまサービスの提供	
取組1 乗車サービスの向上	
1 接客教育の充実による接客サービスの向上	p.28・29
2 バスの運行管理者・駅係員のサービス介助資格取得	p.30・31
3 【新】利便性の高い乗車券制度の実施	p.32・33
4 「知りたい」に答える情報提供の充実	p.34・35
5 お客さまの声を大切にした事業運営	p.36
6 オープンデータの推進	p.37・38
7 定時性の向上等に向けたダイヤの編成	p.39
取組2 利用しやすい環境整備	
1 バスと地下鉄の連携強化(乗継ぎ利便性の向上)	p.40
2 分かりやすい案内サイン	p.41
3 バスや地下鉄におけるWi-Fiサービスの提供	p.42・43
4 人とまちに優しいバス車両の導入	p.44
5 バス待ち環境の向上	p.45
6 LED行先表示器の機能向上	p.46
7 南北線車両更新に合わせた利便性向上	p.47
8 地下鉄駅朝ラッシュ時の混雑対策	p.48
9 地下鉄券売機の機能向上の検討	p.49

取組み内容	ページ
戦略3 まちづくりへの貢献	
取組1 公共交通を中心とした交通体系の充実	
1 公共交通の利用促進施策との連携	p.50
2 都心の回遊促進施策との連携	p.51
3 フィーダーバスの利便性向上	p.52
4 地域の移動手段の確保に向けた取組みとの連携	p.53
取組2 まちづくりとの連携・社会への貢献	
1 バリアフリーの推進	p.54
2 福祉施策への貢献	p.55
3 観光施策への貢献	p.56・57
4 MaaSの推進	p.58
5 ICTや新技術の活用を検討	p.59
戦略4 持続可能な経営の確保	
取組1 経営基盤の強化、経営の健全化	
1 市バス・地下鉄利用のきっかけ作り	p.60
2 大学・高校等との連携	p.61
3 沿線の地域、イベント、施設等との連携	p.62
4 イメージアップ事業の推進	p.63
5 地元スポーツチーム等との連携	p.64
6 資産の有効活用	p.65
7 広告料収入の確保	p.66
8 地下鉄の運賃水準の検討	p.67
9 企業債発行額の精査による利息負担の抑制	p.68
10 燃料費・光熱水費の節減	p.69
11 投資の選択・集中	p.70・71
12 バス運転業務の管理の委託の実施	p.72
13 バス運転業務の管理の委託のあり方検討	p.73
14 駅業務委託の実施	p.74
15 利用状況に応じた運行の効率化(一定エリアの路線廃止)	p.75
16 【新】利用状況に応じた運行の効率化(便数調整)	p.76・77
17 市バスの運賃改定	p.78
18 経営改善によるバスの一般会計補助金の抑制	p.79
19 【新】各種企業債制度の適切な活用	p.80
20 【新】icscaポイント制度の見直し	p.81
21 【新】仙台市交通事業経営計画の見直し	p.82
取組2 人材の育成・確保	
1 安定的な人材確保	p.83
2 次世代の職員の育成と技術の確実な継承	p.84
3 業務への意欲を高めるための取組み	p.85
4 職員の働きやすい環境づくり	p.86
5 コンプライアンスの推進	p.87
6 ワークライフバランスの推進	p.88
7 【新】デジタル技術の活用による事務の効率化	p.89

【テーマごとの施策】

(1)DXの推進

戦略1取組3-1 IC乗車券システムの安定的な運用	p.22
戦略2取組1-6 オープンデータの推進	p.37・38
戦略3取組2-4 MaaSの推進	p.58
戦略3取組2-5 ICTや新技術の活用を検討	p.59
戦略4取組2-7 【新】デジタル技術の活用による事務の効率化	p.89

(2)GXの実現に向けた取組み

戦略2取組2-5 人とまちにやさしいバス車両の導入	p.44
戦略4取組1-10 燃料費・光熱水道費の節減	p.69

(3)ユニバーサルデザインの推進

戦略2取組2-2 分かりやすい案内サイン	p.41
戦略2取組2-4 人とまちに優しいバス車両の導入	p.44
戦略2取組2-6 LED行先表示器の機能向上	p.46
戦略2取組2-7 南北線車両更新に合わせた利便性向上	p.47
戦略3取組2-1 バリアフリーの推進	p.54
戦略3取組2-2 福祉施策への貢献	p.55
戦略3取組2-3 観光施策への貢献	p.56・57

(4)観光、イベント

戦略2取組2-3 バスや地下鉄におけるWi-Fiサービスの提供	p.42・43
戦略3取組2-3 観光施策への貢献	p.56・57
戦略3取組2-4 MaaSの推進	p.58
戦略4取組1-3 沿線の地域、イベント、施設等との連携	p.62
戦略4取組1-4 イメージアップ事業の推進	p.63
戦略4取組1-5 地元スポーツチーム等との連携	p.64

(5)若者への働きかけ

戦略2取組1-3 【新】利便性の高い乗車券制度の実施(学都仙台フリーパス)	p.33
戦略4取組1-1 市バス・地下鉄利用のきっかけ作り	p.60
戦略4取組1-2 大学・高校との連携	p.61
戦略4取組1-3 沿線の地域、イベント、施設等との連携	p.62